

HDM-350用 ALFA ROMEOソフト・システム別診断機能/作業サポート機能一覧（2026.03現在）

- 各種診断機能のご利用にあたっては事故防止のため、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領などを事前にご確認ください。
- 本資料は診断ソフトがサポートする機能の一覧です。車両によっては使用できない機能があります。
- 自動車メーカーによる車両の仕様変更などにより、下表の診断機能が使用できない場合があります。
- 本資料の記載内容は予告なく変更する場合があります。

1.診断対象システム/診断機能

*1 = 作業サポートの詳細は項2を参照願います。

*2 = カスタマイズの詳細は項3を参照願います。

対象システム	診断機能					
	自己診断	フリーズフレームデータ	データモニター	アクティブテスト	作業サポート*1	カスタマイズ*2
ABS	○				○	
イモビライザー	○					
インストルメント	○				○	
エアコン	○				○	
エアバッグ	○					
エンジン	○	○（OBD II 規格のみ）	○（OBD II 規格のみ）		○	
トランスミッション	○				○	
パーキングヘルプ	○					
パワーステアリング	○				○	
ボディ	○				○	
ランプコントロール	○				○	
運転席シート	○					
運転席ドア	○					
助手席シート	○					
トランク	○					

2.作業サポート機能

対象システム	機能		
エンジン	● 補正值初期化	● 自己学習機能リセット	
トランスミッション	● 補正值初期化 ● アクチュエーター減圧	● クラッチの自動調整 ● 自己学習	● オイル流量較正 ● クラッチロッド調整
ABS	● エア抜き ● ブレーキ圧センサー0調整	● 操舵角キャリブレーション	● センサーユニット0調整
ステアリング	● ポジションセンサーキャリブレーション		
ランプコントロール	● 基本調整		
エアコン	● 基本調整		
インストルメント	● サービスリセット		
ボディ	● 車体番号読取		

3.カスタマイズ機能

機能一覧
● シートベルト警告音ON-OFF設定